



加曾利貝塚公園の初日の出(若葉区)

可決した  
主な議案

## 新中央区役所 2月13日 オープン

環境基本条例を制定

### 第4回定例会の あらまし

平成6年第4回定例会が、11月29日から12月16日までの18日間の日程で開かれました。

この定例会では、一般会計補正予算および条例改正など19件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり可決したほか、意見書2件、請願6件を審議しました。

また、各会派の代表質問が7人の議員により、一般質問が10人の議員により行われました。

《予算関係》  
一般会計補正予算  
国庫補助金の決定などに伴う街路整備事業費、合併処理浄化槽設置補助金や、対象者の増加などにより不足が見込まれる生活保護費のほか、千葉市都市整備公社からの小、中学校校舎の取得経費および平和都市宣言記念像建立のための準備経費など、合わせて十六億九百二十万円を追加しました。これにより一般会計の予算総額は、三千六百四十四億九千九百九十九万円になりました。

《条例関係》  
千葉市区の設置等に関する条例及び千葉市福祉地区及び福祉事務所設置条例の一部改正  
中央区役所および中央福祉事務所を中央区千葉港から中央区中央3丁目に移転するため、条例の一部を改正します。  
千葉市環境保全基本条例の全部改正  
環境の保全および創造に関し、

《土地の取得》  
仮称千葉市少年自然の家の用地として長生郡長柄町の土地を九千九百二十万円取得します。

《町名の変更》  
花見川区浪花町、畑町、武石町1丁目の一部を、新たに瑞穂1丁目から3丁目などに変更します。

《財産の取得》  
千葉市立西の谷小学校と幕張本郷中学校の校舎を千葉市都市整備公社から、総額五億四千三百四十四万円取得します。

《工事請負契約》  
主要地方道長沼船橋線道路新設改良工事を三億七千八百一十万円で行います。

《千葉市営住宅等設置管理  
条例の一部改正》  
新たに花見川区千種町地区内に市営住宅を設置するとともに、稲毛区の轟町第一団地の建て替え事業に伴い、所要の改正を行うため、条例の一部を改正します。

基本理念を定め、市、事業者、市民の責務を明らかにするとともに、施策の基本となる事項を定めるため、条例の全部を改正し、千葉市環境基本条例を制定します。



汚水を処理する中央浄化センター

本市では、下水排水対策事業を、現在、3期で行っているが、国の所管官庁が違ったため、整備や管理の面で連携が難しく、縦割り行政の弊害が顕著である。そこで、各局に分散している下水排水事業を、下水道局に集中一元化し、一体的に推進する。

下水排水対策事業の今後の進め方は

本市は、都市づくりの基本目標を「自立し創造する都市づくり」において、この目標達成のためには、行政と市民とが一体となった都市づくりへの取り組みが重要であり、市民の郷土を愛する心が都市づくりへの意欲を醸成することが大切な課題である。そこで「市民の日」および「市民憲章」の制定は、他都市の事例を参考に、市議会や市民の意向を踏まえて検討していきたい。

本年度は、特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどを計画の大規模な前倒しにより建設し、平成6年度のコールドプラン関係施設整備予算が2カ年連続となった。このため、新年度の新規施設の建設は、かなり厳しいが、計画に基づいた他の施策は、着実に実施したい。計画の推進にあたっては、社会情勢の変化、高齢者の推計人口や需要動向の変動などに柔軟に対応できる、行政の弾力性を運用に努めたい。また、入院時の給食費は、給食サービスの質の向

進すべきと考えられるが、今後のように事業を進めていくのか。

日本共産党千葉市議会議員団 高齢者保健福祉計画の前倒しについて

建設省は、所管の下水処理場と、他省庁所管の汚水処理施設の管理や、汚泥処理を一体的に行うことを主体とした「汚水処理施設共同整備事業」を、来年度からのスタートをめざして所管官庁と協議をしながら進めている。事務事業の一元化は、解決すべき問題が多くある。国の動向を見守り、今後の検討課題としていきたい。本市は、同事業に適切な対応を図るため、今後、下水道局を軸として、全市域の汚水を適正に処理するための基本構想の策定について検討していきたい。

本市では、このような問題は発生していない。いじめの実態は、平成5年度は小学校38件、中学校87件であるが、教師と児童生徒や保護者との話し合いでほとんど解決している。愛知県の中学校の対応は、新聞報道などの情報だけで判断しかねる。いじめ防止対策を明確にして対応することが、同様の事件を防ぐことになると考える。本市では、いじめをなくすため、校長会や指導者の研修会を思いやる心の教育を推進するなど、事例に基づいた対応を周知徹底してきた。さらに、本市独自のいじめ防止パンフレットを各家庭に配付し、防止に努めている。

愛知県西尾市の中学校で、いじめを告げ自殺するという痛ましい事件が起こったが、本市では、同様の事はないか。いじめの実態はどうか。同中学校の校長が「流言いじめ」と口止するなどの事実を隠そうとする学校の対応は、大変問題と考えるが、見解を伺う。また、本市のいじめをなくすための取り組みについて伺う。



連日のように報道されるいじめの記事(千葉日報より)

上を回り、入院と在宅などの費用負担の公平化を図ろうとする制度改正の趣旨を尊重し、助成する考えはない。

小児ネフローゼは、医療費助成と見舞金支給の制度がある。しかし、保健所と福祉事務所との連絡が密でないため、保健所で医療費

戦後50周年に関する市長の感慨を伺う。また、平和記念像は、市民に親しまれる立派なものを見て欲しい。その他の平和施策は、戦後50周年にふさわしい内容を求めるが、基本的な考えを伺う。

戦後50周年に関する市長の感慨を伺う。また、平和記念像は、市民に親しまれる立派なものを見て欲しい。その他の平和施策は、戦後50周年にふさわしい内容を求めるが、基本的な考えを伺う。

戦後50周年に関する市長の感慨を伺う。また、平和記念像は、市民に親しまれる立派なものを見て欲しい。その他の平和施策は、戦後50周年にふさわしい内容を求めるが、基本的な考えを伺う。

痴呆性老人が共同で生活する小規模な場としてのグループホームは、スクエーターで導入され、出雲市や秋田市などでも実施されている。今後の新しい介護の形態と

痴呆性老人のためのグループホームはミニ老人ホームとも言われ、先進国では広く普及し、日本でも、現在、10カ所程度で試みられている。厚生省は、新ゴールドプランの素案でグループホームの推進を明らかにしているとのことだが、本市もグループホームについては、早急に研究し、取り入れてほしいと思うがどうか。

痴呆性老人のためのグループホームはミニ老人ホームとも言われ、先進国では広く普及し、日本でも、現在、10カ所程度で試みられている。厚生省は、新ゴールドプランの素案でグループホームの推進を明らかにしているとのことだが、本市もグループホームについては、早急に研究し、取り入れてほしいと思うがどうか。

痴呆性老人のためのグループホームはミニ老人ホームとも言われ、先進国では広く普及し、日本でも、現在、10カ所程度で試みられている。厚生省は、新ゴールドプランの素案でグループホームの推進を明らかにしているとのことだが、本市もグループホームについては、早急に研究し、取り入れてほしいと思うがどうか。



公民館での親子料理教室

現在、公民館などの社会教育施設では、女性大学、子育てフォーラムなど、若い親子を対象とした事業を実施しているが、今後引き継ぎ支援していきたい。また、事業を実施する場合は、参加者から託児の有無を調査し、必要に応じて託児を行っているほか、一部公民館では、空いているサークル室や会議室などを活用している。今後、公民館施設には、特定の託児室を設けることなく、施設の有効活用にも努めたい。託児、乳幼児を持つ親に対しての事業の拡大に努めていきたい。

若い市民の学習を支援する基本的な考え方について伺う。また、若いお母さんたちのグループから公民館などが非常に使いづらいという話を聞くので、公民館の改革や新築時には、保育室や児童室などにあてるスペースを組み込むべきと考えるが、見解を伺う。

若い市民の学習を支援する基本的な考え方について伺う。また、若いお母さんたちのグループから公民館などが非常に使いづらいという話を聞くので、公民館の改革や新築時には、保育室や児童室などにあてるスペースを組み込むべきと考えるが、見解を伺う。



代表質問から

12月7日(市民自由クラブ・市議会)、8日(千葉市議会公明・新政クラブ・日本共産党千葉市議会議員団)、9日(日本社会党千葉市議会議員団・市民ネットワーク)の3日間にわたり、7会派から市政運営などについて代表質問が行われました。

本市は、幕張C地区に清掃工場を建設する計画で県企業庁に対し、用地の確保をお願いしてきたが、黒からわんぱくランド用地が提案された。新港清掃工場の老朽化を考えると、この問題の解決は緊急を要し、1日も早い用地の確保と建設が急務であり、もっと積極的に県と話し合うべきと思うが、今後の対応について伺う。

市民自由クラブ 幕張C地区の清掃工場用地確保について

線利用計画と併せて、どのような具体的な土地利用計画を立てるのか、平成7年度当初までに示すよう要請した。同時に本市も、県企業庁との間で「市の具体的な施設建設計画を提示した段階で、位置・面積などについて協議を進める」ことになっているので、幕張C地区の、より具体的な新規清掃

線利用計画と併せて、どのような具体的な土地利用計画を立てるのか、平成7年度当初までに示すよう要請した。同時に本市も、県企業庁との間で「市の具体的な施設建設計画を提示した段階で、位置・面積などについて協議を進める」ことになっているので、幕張C地区の、より具体的な新規清掃

JR千葉駅舎は、築30年で、いずれ建て替え計画が持ち上がるものと考えられる。この建て替えを機に、東口、北口、西口の各駅前広場やモノレール駅舎などを上空で結ぶ連絡通路を実現することにより、

市政会 JR千葉駅舎の建て替えと上空レベルの連絡通路について

総合福祉ビジョンは、本市における福祉施策の方向性を示すものであり、家庭支援を骨子とした児童家庭の分野、全員参加の社会づくりをめざす障害者の分野、地域の福祉力の活性化をめざす地域福祉の分野、そして、高齢化社会に対応する高齢者の分野からなる。このビジョンで示された方向性に従い、施策を具体的に実施するための計画である。今後、第6次5か年計画との整合性を図りながら、より良い計画づくりに努力していきたい。

在宅福祉サービスとして、現在社会福祉協議会が、会食方式の「ふれあい型食事サービス」を実施しているが、今までのノウハウ・実績などを生かし、ふれあい型と併行して対象者の家庭に週4回程度配達する、いわゆる「生活援助型食事サービス」を実施した

生活援助型食事サービスの実施について

在宅福祉サービスとして、現在社会福祉協議会が、会食方式の「ふれあい型食事サービス」を実施しているが、今までのノウハウ・実績などを生かし、ふれあい型と併行して対象者の家庭に週4回程度配達する、いわゆる「生活援助型食事サービス」を実施した

現在建設中のリサイクルセンターの完成で、初めて自前のリサイ

リサイクルセンターについて

現在建設中のリサイクルセンターの完成で、初めて自前のリサイ

「市民の日」及び「市民憲章」の制定について

新政クラブ

工場棟は、粗大不燃ごみを1日125t処理できる破砕処理施設とビン缶を1日80t処理できる資源選別施設がある。管理棟は、排出された家具などの修理再生を行うほか、廃油の石けん作りなど実習ができる普及啓発の場となる。維持管理は市直営で、運搬業務は民間活力で行う。資源選別施設では、障害者の働く場も考えており、従業員は全体で60名程度予定している。名称は分りやすいものにしたい。平成7年4月1日より粗大不燃ごみの受け入れを行い、留熱期間として約1カ月たった後、市民に開放し本格稼働ももつていく。進入路は市民の利用に支障のないよう、関係機関と協議を進めている。

# 可決した 意見書(要旨)

12月16日に、議員提出議案として2件の意見書が上程され、次の1件を可決し、内閣総理大臣や国の関係機関に送付しました。

## アメリカ合衆国等における在留邦人の安全確保を求める意見書

本年3月、アメリカ合衆国において、本市出身者を含む2人の日本人留学生が銃撃事件により命を落とし、8月にも日本人青年が襲われ、銃により命を奪われる事件が発生した。

このような事件の続発は、在留邦人に不安を抱かせ、経済活動や文化交流の推進に大きな障害となるばかりでなく、友好親善関係にまで影響を与えかねない。

よって、政府におかれては、アメリカ合衆国政府等に対し治安対策等の一層の強化について要請するとともに、留学生をはじめとする在留邦人の安全確保対策を推進されるよう強く要望する。



オープン間近の新中央区役所

# 委員会審査から

## 常任委員会

10月12日および12月5日に開かれ、議案14件、請願6件、陳情5件を審査しました。

その結果、全議案を可決し、請願・陳情は、採択送付4件、不採択3件、継続審査4件となりました。

### 総務委員会

(所管)総務局、企画調整局、財政局など)  
一般会計補正予算など議案4件を審査し、平和都市宣言記念像の制作準備経費などについて、質問がありました。



委員会審査風景

民生教育委員会  
(所管)市民生活局、教育委員会  
千葉市区の設置等に関する条例及び千葉市福祉地区及び福祉事務所設置条例の一部改正、町の区域及び名称の変更など議案6件、請願2件、陳情1件を審査し、町名の名称の変更について、新しい町名を「瑞穂」とするまでの経緯などの

環境消防委員会  
(所管)環境衛生局、清掃局、消防局、水道局)  
千葉市環境保全基本条例の全部改正など議案3件、請願3件、陳情1件を審査し、環境基本条例について、修正案が提出され、改正条例と併せて質問がありました。



新町名瑞穂1~3丁目付近

国民健康保険に関する請願  
不採択  
高齢者の医療費助成等についての請願  
不採択  
質問がありました。

環境消防委員会  
(所管)環境衛生局、清掃局、消防局、水道局)  
千葉市環境保全基本条例の全部改正など議案3件、請願3件、陳情1件を審査し、環境基本条例について、修正案が提出され、改正条例と併せて質問がありました。

民生教育委員会  
(所管)市民生活局、教育委員会  
千葉市区の設置等に関する条例及び千葉市福祉地区及び福祉事務所設置条例の一部改正、町の区域及び名称の変更など議案6件、請願2件、陳情1件を審査し、町名の名称の変更について、新しい町名を「瑞穂」とするまでの経緯などの

採択送付  
採択送付  
採択送付  
採択送付

経済建設委員会  
(所管)経済農政局、建設局など)  
主要地方道長沼船橋線道路新設改良工事請負契約など議案3件、請願1件を審査し、長沼船橋線について、三角町清掃工場に係る清掃車両の交通量予測などの質問がありました。

採択送付

都市下水委員会  
(所管)都市局、下水道局)  
一般会計補正予算の議案1件、陳情3件を審査し、主要幹線街路・塩田町菅田町線の用地買収から竣工までの総事業費などについて、質問がありました。

採択送付



動物公園

- 市政に関する一般質問が、12月12日から15日までの4日間に10人の議員により行われました。主な質問項目は次のとおりです。
- 福祉行政について
- 効率的な市政の運営について
- 21世紀千葉時代の到来を願う展望と提案を
- 泉地区(中田・高根・野呂)の図書館建設と、白井公民館と泉市民センターの建て替えについて
- 外郭団体の活性化に係る諸問題について
- 清掃行政について
- 労働行政について
- 在宅医療について
- 都川上流部の水害対策とレイクタウン構想について
- 地域経済の振興について

# 一般質問



千・葉・市・の・鳥  
コアジサシ

## ~市議会のしくみ⑦~ 議会の運営

議会は常に開かれているわけではなく、一定の期間に限って開かれます。この期間を会期といいます。議会は開会によって法的に活動できるようになり、閉会によりその活動能力を失います。

会期中には、本会議および常任・特別委員会が開かれます。本会議は全議員で構成され、議会の意思はこの本会議の議決により決定されます。一方、委員会は本会議に提案された議案などを予備的、専門的に審査し、本会議の審議を能率的に進めるための判断資料を提供するもので、その決定は対外的には効力をもたない議会の内部機関です。

本市議会の会期はおおよそ右記のような流れで運営されます。

ただし、第1回定例会は新年度予算を、また、第3回定例会は決算を審議するため特別委員会が設置されますので、多少流れが異なります。



「ちば市議会だより」発行委員会  
問い合わせ先 議会事務局調査課  
☎043・245・5472

後編  
● 新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には新春を迎えましてお変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。本年も昨年同様にご支援ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。  
● 表紙に掲載しました「日の出」は、加曾利貝塚公園からの眺めです。この公園は縄文時代の遺跡として日本最大の規模を誇る加曾利貝塚を整備したものです。  
千葉市は、大型貝塚などの密集地として、世界的に有名です。縄文の人々が眺めた日の出を、今我々が同じ様に見ていると思うと何か感慨深いものがありますね。  
● 今回は第4回定例会を中心に掲載をいたしました。今後とも議会の動きを市民の皆様へ、より分かりやすく親しみやすい形でお届けしたいと考えておりますので、来水くご愛読のほどをお願いいたします。お読みになりましたら、ご意見、ご感想がありましたらお問い合わせください。

お知らせコーナー  
傍聴のご案内  
平成7年第1回定例会は2月14日から開会する予定です。本会議は、原則として公開していただきますので、どなたでも傍聴することができます。  
傍聴される方は、本会議の当日、議事堂棟1階の受付で、手続きをお願いします。  
点字版とテープ版の配布  
目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため、「ちば市議会だより」の点字版とテープ版を発行してまいります。  
配布を希望される方がいましたら、ご連絡ください。